

部活動地域移行について

問い合わせ 学校教育課教育総務室 ☎72・6882

記事ID 0075195

■3年後の完全移行を目指す

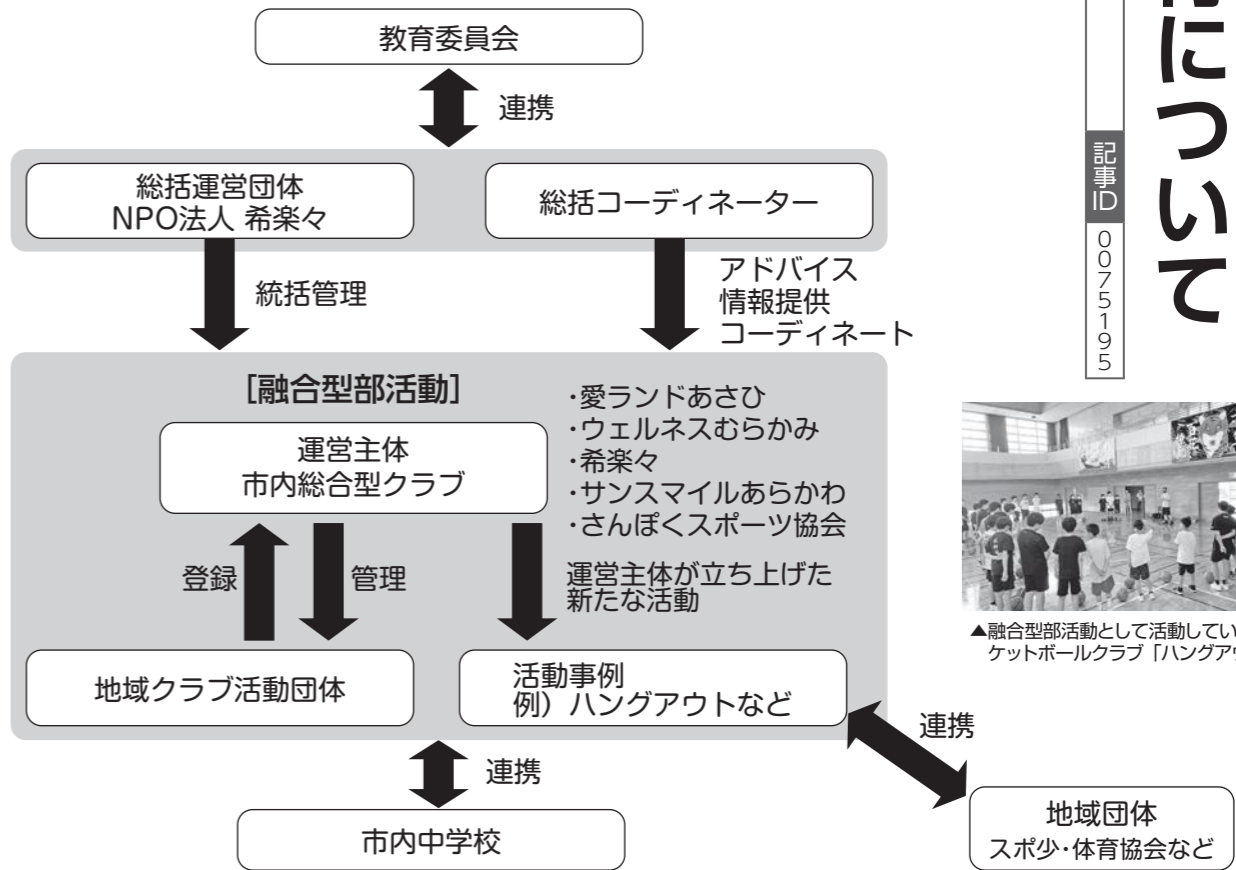
少子化に伴い、中学校では部活動の継続が困難になり、学校によっては部活動の選択肢が減る中、生徒の多様なニーズに応じたスポーツ・文化活動に親しむ機会の確保が急務となっています。

市では、昨年末にスポーツ庁、文化庁が策定した「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン」をもとに「地域クラブ活動」整備を進めています。

「地域クラブ活動」は、運営主体となる市内の5つの総合型クラブと中学校が連携して活動を行い、その活動に対してNPO法人希楽々および総括コーディネーターが管理やアドバイスを、情報提供などを行います。(下図参照)

令和5～7年度までの3年間を移行期間として、令和8年度からは地域主体で活動する完全移行を目指します。

〈地域クラブ活動(運動部)のイメージ〉



▲融合型部活動として活動しているバスケットボールクラブ「ハングアウト」

■現在抱えている課題と完全移行への課題

- 1 少子化による教員の減少
少子化に伴い、中学校の教員数が減少し、部活動顧問を割り当てることができず、やむを得ず募集を停止し廃部にせざるを得ない状態となっています。
- 2 指導者の確保
平日の指導者不足が予想されます。専門的な指導は苦手でも「指導者育成プログラム」を受講することで、「公認指導者資格」を取得できます。

指導者を募集しています

村上市では、「地域クラブ活動」の指導者を募集しています。指導にあたっては「指導者育成プログラム」を受講する必要がありますが、指導者に興味がある人は、地域スポーツクラブ活動体制整備委託先であるNPO法人希楽々までお問い合わせください。

問NPO法人希楽々 (☎66-8119)

だれもが活躍し、ともに認め合い、支え合う、あふれる笑顔のまち村上市を目指して

第3次村上市男女共同参画計画を策定しました

問い合わせ 市民課生活人権室 ☎53・33603

記事ID 0048278

男女共同参画社会とは、性別に関わりなく、互いの人権を尊重しつつ責任を分かち合い、個性と能力を十分に発揮できる社会です。

市では、男女共同参画社会の実現を目指し「だれもが活躍し、ともに認め合い、支え合う、あふれる笑顔のまち村上市」を基本理念とする「第3次村上市男女共同参画計画」を策定し、4つの基本目標を掲げました。

1 互いに認め合い、尊重し合える まちづくり

男女共同参画の取り組みは、多様な人々を社会全体が包み込み、共生できる社会にもつながります。男女共同参画の意義と理解を深めていくことが重要なことから、市民一人一人が意識を見直すことができるよう広報・啓発活動を進めます。



2 家庭も仕事も男女がともに活躍 できるまちづくり

一人一人が家庭や地域、職場での活動を担い、あらゆる分野に参画できるよう、自らの意思で多様な生き方を選択し、生き生きと活躍できる環境づくりを進めます。

3 誰もが安心して暮らせる まちづくり

さまざまな困難を抱える人に寄り添う支援を進めるとともに、心身ともに健康な生活を送るための意識・健康づくりを進めます。また、防災分野での女性の参画を促進し、性差に配慮した防災体制づくりを推進します。

4 男女間のあらゆる暴力を根絶する まちづくり

DVやさまざまな暴力、ハラスメントなどは重大な人権侵害で、決して許されるものではありません。関係機関などの連携を強化し、被害者の安全確保、支援体制の充実を進めます。

■計画の推進に当たって

4つの基本目標ごとに施策の方向性を定め、各施策に取り組みます。計画期間は令和5～9年度までの5年間で、有識者、各種団体代表、住民代表からなる村上市男女共同参画審議会を設置し、毎年度、計画の進捗状況を点検・評価します。

市民、事業者などの各主体による適切な役割分担のもと協力・連携を図って計画を推進していきます。

「第3次村上市男女共同参画計画」は市民課生活人権室、各支所地域振興課市民生活室や市立図書館で閲覧でき、ホームページにも掲載しています。



「にいがた女(ひと)と男(ひと)フェスティバル2023」講演会

6月23～29日は男女共同参画週間です。男女共同参画に関する講演会を、サテライト会場にてオンライン配信します。男女共同参画を考える機会として、皆さまのご参加をお待ちしています。

6月23～29日は男女共同参画週間です。男女共同参画に関する講演会を、サテライト会場にてオンライン配信します。男女共同参画を考える機会として、皆さまのご参加をお待ちしています。

- 開催日時
6月25日(日)
午後1時30分～3時30分
- 会場(オンライン配信会場)
マナボート村上市階 会議室
- 内容
企業が変われば社会が変わる
- 講師
ジャーナリスト・元AERA編集長
浜田敬子 氏
- 募集人数
50人(先着順)
- 申込方法
市ホームページから申し込み、市民課生活人権室までご連絡ください。

申し込みはこちら

